

3D表示

傾斜地にメッシュフェンスを配置したい

傾斜調整で傾斜地に沿ってメッシュフェンスを配置出来ます。

オブジェクトの設定画面 [カスタム設定] もしくは [パラメータ] 内に [オブジェクト傾斜調整可能] もしくは [傾斜調整可能] と表示があるかないかによって、手順が異なります。

下記の手順に沿って、配置してください。

【傾斜調整可能と表示がある場合】

傾斜地にメッシュフェンスを配置します。

メニューバー土間-アプローチ もしくは 編集-補助 > 傾斜調整を開きます。

傾斜地を [土台要素を取得]、メッシュフェンスを [対象要素を取得] として取得し、 [実行] をクリックします。

傾斜調整

土台要素を取得

1 個の土台を選択しています。

対象要素を取得

1 個の傾斜対象を選択しています。

傾斜対象要素の形状

スラブ、メッシュ

オフセット 0

☐ 土台重複部を削除する

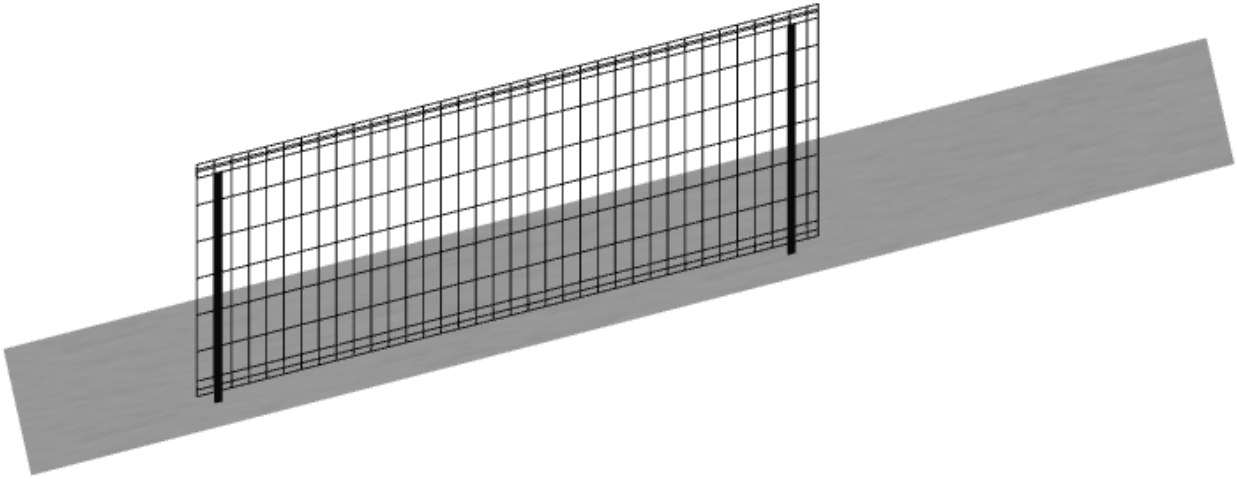
オブジェクト

☐ 回転タイプ ☒ 変形タイプ

実行

3D確認するとメッシュフェンスが傾斜地に沿って配置されています。

3D表示



【傾斜調整可能と表示がない場合】

そのままでは傾斜調整ができませんが、回転オブジェクトを使用することで傾斜調整ができるようになります。

平面図でサイズを変更したいオブジェクトを選択し、メニューバー ファイル>GDLオブジェクト(>オブジェクト)>選択内容に名前を付けて保存をクリックします。

RIKCAD7以降

オブジェクト名を入力した上で保存をクリックし、オブジェクトの基本設定の変更もOKでクリックします。

RIKCAD21 Ver.6

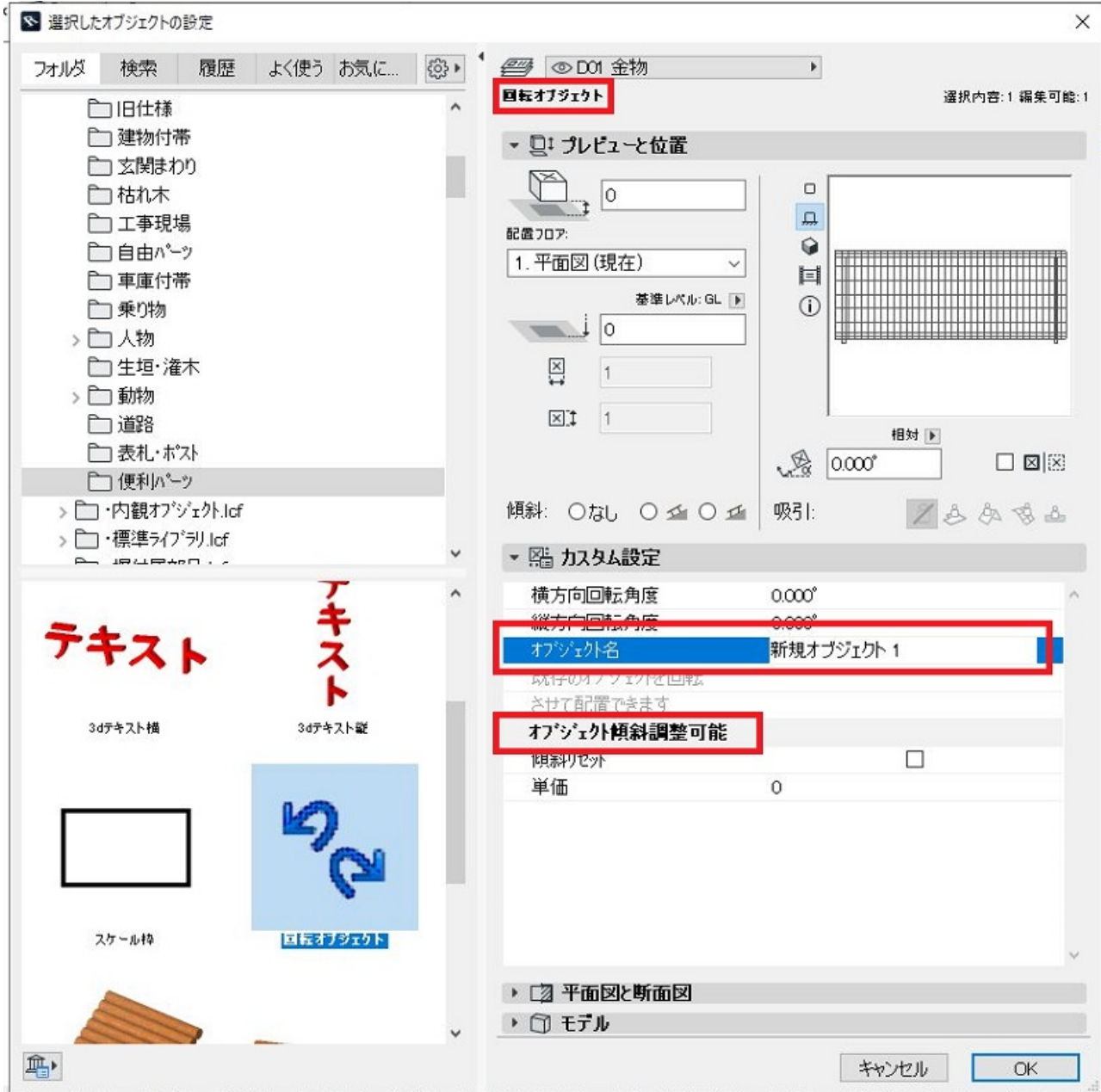
オブジェクト名を入力し、保存をクリックします。

登録したオブジェクトの保存先：埋め込みライブラリ

オブジェクトの設定画面より添景>便利パーツ>回転オブジェクトを選択。
画面右側のカスタム設定もしくはパラメータ「オブジェクト名」に上記で登録したオブジェクト名を入力し配置してください。

全角・半角が違っていると正しく表示されません。

3D表示



配置後、傾斜調整を実行してください。

関連項目

- ・ [傾斜地のオブジェクト配置](#)
- ・ [傾斜調整が出来ない](#)

一意的なソリューション ID: #1540

製作者: 大木本

最終更新: 2022-03-19 06:46